

2011年7月6日

国土交通省への要請（改）

分科会委員長、副委員長

総合確率法については、流出解析法のレビューに関するワーキンググループから、2011年6月19日に国土交通省への要請を発出し、それを踏まえて第11回分科会において貴省から資料14が提出されたところである。

利根川水系八斗島地点において総合確率法を用いる場合には、 $Q_p$ が30,000 $m^3/s$ 程度までは500mmを超えるRについても流出計算を行って $Q_p$ -R図を作成することを推奨する。